

## e教材作成ツール「dbook」の活用について

e教材作成ツール dbook で簡単に教材をデジタル化して、子どもの手元の教材と同じ教材をスクリーンに大きく映し出すことができます。

### 1 インストール方法

- まず、インターネットより「dbook」をダウンロードする

「Google」等で「e-黒板研究会」と検索

[e-黒板研究会](http://www.cec.or.jp/e2a/ekokuban/)をクリックし「メニュー」を見る ( <http://www.cec.or.jp/e2a/ekokuban/> )  
次の部分をクリック

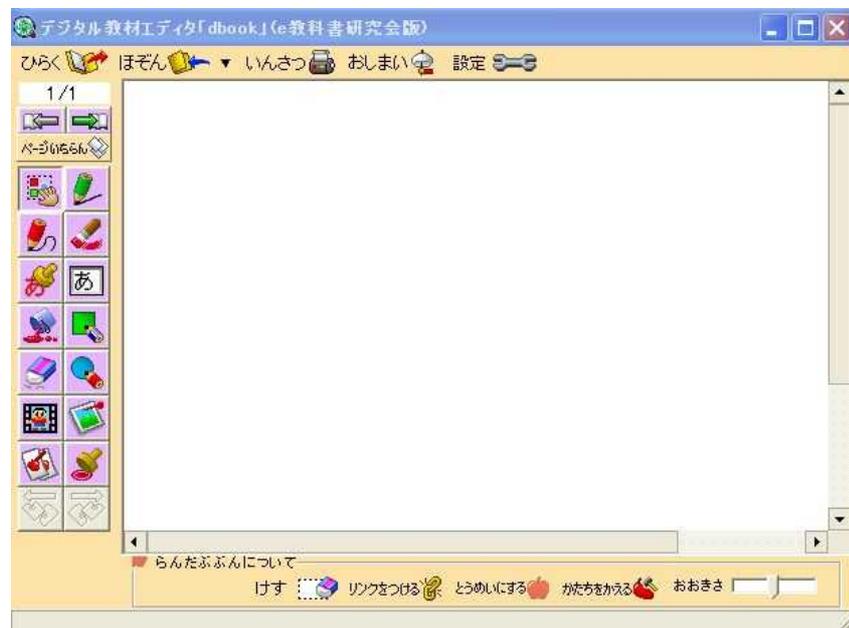
A-3-2 e-教材作成ツール(dbook) (32MB)  
e教材作成ツールdbookで簡単に教材をデジタル化して、子どもたちの手元の教材と同じ教材をスクリーンに大きく映し出すことができます。  
※dbookを利用するには、まずリンク部分を右クリックして「対象をファイルに保存」を選び、ファイルを一旦コンピューターに保存してください。保存したdbook.zipファイルを解凍し、dbook.exeをダブルクリックすると実行されます。詳しい使い方は「A-3-1 e-教材作成ツールについて」をご覧ください。

- 「リンク部分の右クリック」「対象をファイルに保存」 (例) デスクトップに保存

- ・デスクトップに次のフォルダが追加される



その中の「dbook.exe」(教材を作成するソフト)を開く



- \* 「dbook」は、「財団法人コンピュータ教育開発センター(CEC)」e-黒板研究会が公表・配布しています。著作権は経済産業省にありますが、フリーウェアであり、学校・教育機関等における複製・再配布が許可されています。

#### 特徴

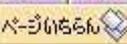
- ・教材をプロジェクトを使って、スクリーンに映し出せる
- ・教材の必要な部分だけを拡大表示できる
- ・書き込み(青, 緑, 赤の3色)ができる
- ・直線や折れ線, 多角形, 円が描ける
- ・スタンプやコンパス等の道具がある

等

ソフトの使い方や教材作成については次のページへ

## 2 ツールバーの操作

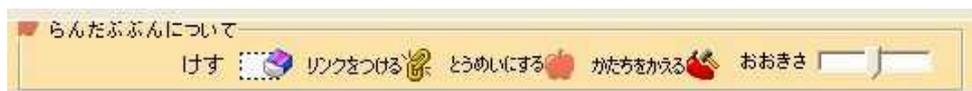
### (1) 主なツールバーとその内容

現在のページ	1 / 1	全体のページ数
前のページに行く	 	次のページに行く
		
A (別途説明)	 	直線を引く
曲線を引く	 	太い自由な線を引く
B (別途説明)	 あ	文章を書く
塗りつぶす	 	四角を描く
消しゴム	 	楕円を描く
アニメを貼り付ける	 	写真を貼り付ける
選んだ部分をコピー	 	スタンプを押す
1つ前に戻す	 	1つ先に進める

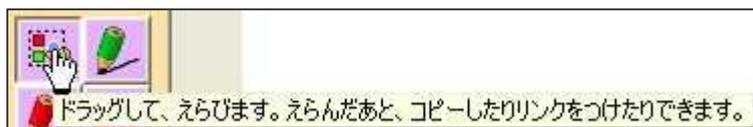
#### \* スタンプの種類



#### \* 選択した部分を編集するツールバー (画面の下に配置)



### (2) Aの機能の説明

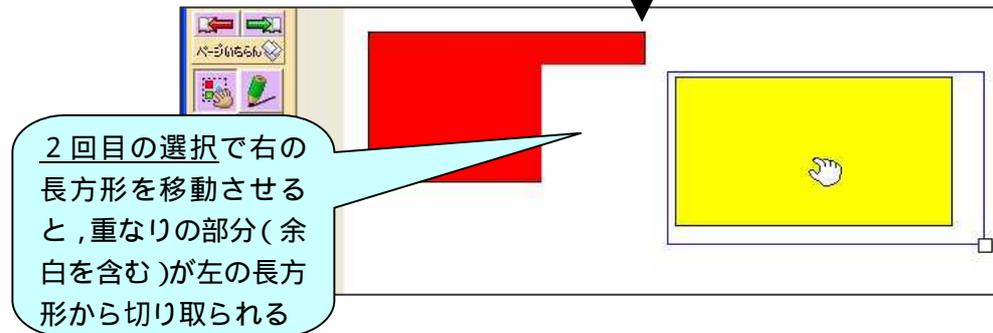
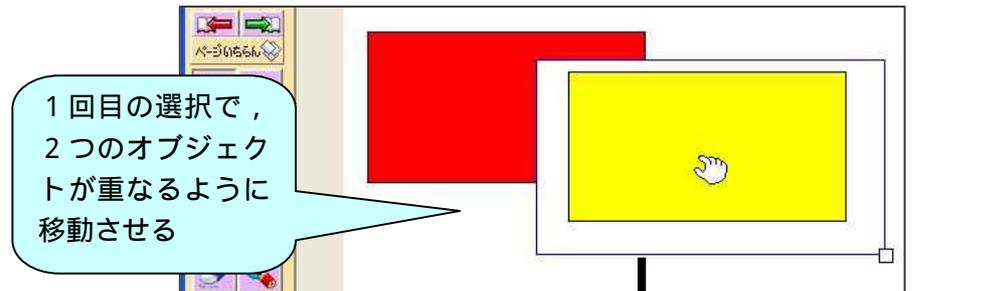


- ・オブジェクトの移動や切り取りができる

Aのボタンをクリックし、対象物をドラッグして選択する

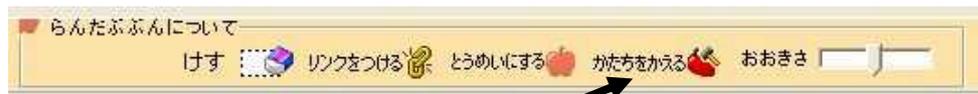
手のマークが表示されれば、  
ドラッグで移動ができる





・ オブジェクトの編集ができる

選択した部分を画面下のツールバーを使って編集ができる



(例) 選択した部分の変形

オブジェクトを選択し、「かたちをかえる」をクリック

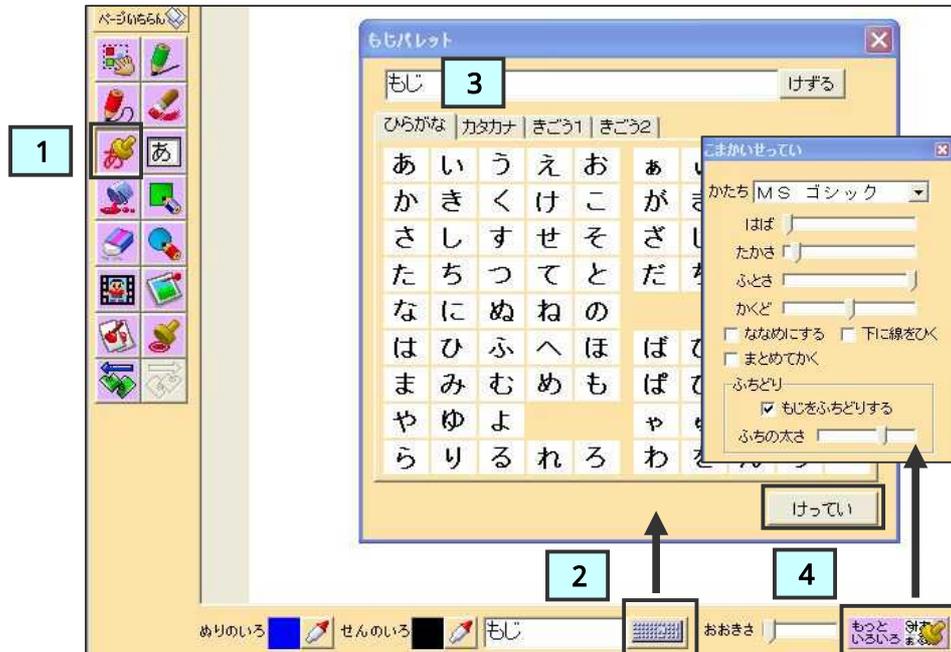
次のダイアログが表示される



(3) Bの機能の説明

文字のスタンプが作成できる

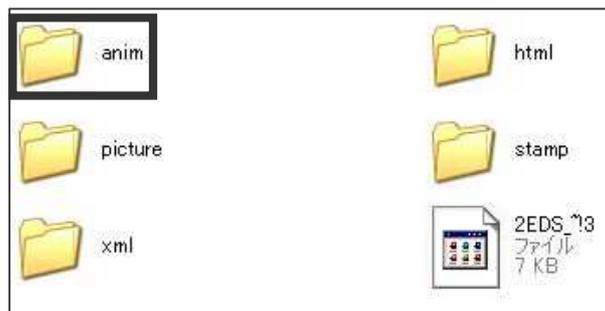
- ・ 1, 2の順にクリックすると,「もじパレット」のダイアログが表示される
- 3にもじを入力して,「けってい」をクリックするとスタンプができあがる
- 4で細かい設定ができる



「dbook」で手軽な教材作りをしてみましょう！  
ここでは、スキャナーを利用した方法を中心に行ないます。

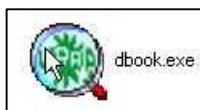
3 データの準備

- (1) 授業で使用する教材を準備する (ex. 教科書や資料, プリント 等)
- (2) 教材をスキャナーで取り込み, 適当な名前をつける  
(解像度は 200dpi 前後で設定する)
- (3) 「dbook」フォルダの「work」フォルダを開く
- (4) スキャンデータをドラッグして, 「anim」フォルダに入れる  
( の時に, データを「anim」フォルダに入れてもよい)



#### 4 デジタル教材の作成

(1) dbook を起動する



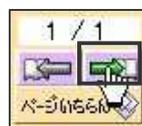
(2) アニメーションボタンをクリックする



(3) 取り込んだデータを選択する 1 ページ目に貼り付けられる

同じページに他のデータを取り込みたいときは同じことを繰り返す  
データの配置はドラッグをして調整する

別のページに他のデータを取り込みたいときは、  
右の図の指の部分をクリックして、2 ページ目を  
開く



(4) メニュー「ほぞん」をクリックし、ファイル名を入力して「保存」する  
このとき「dbook」フォルダに保存する

(5) 「ほぞん」ボタン横の ボタンを押して、「デジタル教材書き出し」を選択する



\* 初期の設定では、アニメーションボタンをクリックすると「anim」フォルダが開くようになっている

「MyPicture」等からデータを取り込みたいときは、メニュー「設定」をクリックし、フォルダの変更を行い、「適用」をクリックする



5 デジタル教材の活用

(1) デジタル教材は、「保存ファイル名」と同じ名前のフォルダに入っている  
「dbookLauncher.exe」(授業で活用するソフト)をダブルクリックすると起動する

(2) 教材の特定部分の拡大は次のようにする

「虫めがね」のボタンをクリック 拡大したい部分をドラッグして四角で囲む



元に戻す時は、虫めがね横の「本」のボタンをクリック



(3) ページを進めるときは「ページ」横 ▶ のボタンを押す  
ページを戻すときは「ページ」横の ◀ ボタンを押す

(4) 書き込みやスタンプ等の活用は各自で試してみましょう

・書き込みに関するボタン



・ページや選択、拡大に関するボタン



・図形描画やツールに関するボタン

